

典礼のしおり

o Domingo N.º 27

PANIB 発行 30-06-2024

聖ペトロ・聖パウロの祝日

兄弟の皆さん、今日は聖ペトロと聖パウロの祝日を祝うためにここに集まりました。彼らは教会を植え付け、それに自分たちの血を注ぎました。二人は、その性格、教育は違っていました。二人は、その愛とイエスへの忠誠さは、二人をともに殉教に結びつけました。フランシスコ教皇が今後も教会の使命を鼓舞し続けられるよう、私たちの祈りを捧げます。

入祭唱

福音のために働き、血のあかしによって教会の礎となった使徒たちは、主の杯から飲み、神の友となつた。

栄光の賛歌

集会祈願

すべてを治められる神よ、使徒ペトロとパウロの殉教をたたえて祈ります。教会が、信仰の礎とな

った使徒の教えを受け継ぎ、その真理を世界にあかしすることができますように。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

※ 解説

福音の忠実な使者は、困難と迫害の中にあっても、神の子メシア、イエスへの証しを立て、最後まで耐え忍ぶことが、素晴らしいことを知っています。

使徒たちの宣教（使徒言行録 2:1-12）

そのころ、ヘロデ王は教会のある人々に迫害の手を伸ばし、ヨハネの兄弟ヤコブを剣で殺した。そして、それがユダヤ人に喜ばれるのを見て、更にペトロをも捕らえようとした。それは、除酵祭の時期であった。ヘロデはペトロを捕らえて牢に入れ、四人一組の兵士四組に引き渡して監視させた。過越祭の後で民衆の前に引き出すつもりであった。こうして、ペトロは牢に入れられていた。教会では彼のために熱心な祈りが神にささげられていた。

ヘロデがペトロを引き出そうとしていた日の前夜、

ペトロは二本の鎖でつながれ、二人の兵士の間で眠っていた。番兵たちは戸口で牢を見張っていた。すると、主の天使がそばに立ち、光が牢の中を照らした。天使はペトロのわき腹をつついて起こし、「急いで起き上がちなさい」と言った。すると、鎖が彼の手から外れ落ちた。天使が、「帯を締め、履物を履きなさい」と言ったので、ペトロはそのとおりにした。また天使は、「上着を着て、ついて来なさい」と言った。それで、ペトロは外に出て行って行ったが、天使のしていることが現実のこととは思われなかった。幻を見ているのだと思った。第一、第二の衛兵所を過ぎ、町に通じる鉄の門の所まで来ると、門がひとりで開いたので、そこを出て、ある通りを進んで行くと、急に天使は離れ去った。ペトロは我に返って言った。「今、初めて本当のことが分かった。主が天使を遣わして、ヘロデの手から、またユダヤ民衆のあらゆるもくろみから、わたしを救い出してくださいましたのだ。」

答唱詩編 (詩編 34)

朗 主を仰ぎ見て、光を受けよう。

主が訪れる人の顔は輝く。

全 主を仰ぎ見て、光を受けよう。
主が訪れる人の顔は輝く

主をたたえよう、
明け暮れ賛美を口にして。

主はわたしたちの口の誇り、

苦しむ時の心の喜び。

全 主を仰ぎ見て、光を受けよう。

主が訪れる人の顔は輝く

心を合わせて主をあがめ、

ともにその名をたたえよう。

主はわたしたちの祈りに心を留め、

すべての恐れを遠ざけてくださる。

全 主を仰ぎ見て、光を受けよう。

主が訪れる人の顔は輝く

主は貧しい者の叫びを聞き、

悩みの中から救い出し、

主をおそれる者に使いを送り、

支えとなつて守ってください。

全 主を仰ぎ見て、光を受けよう。

主が訪れる人の顔は輝く

使徒パウロのテモテへの手紙

(二テモテ4・6—8、17—18)

「愛する者よ、」わたしは、既にいけにえとして献げられていきます。世を去る時が近づきました。わたしは、戦いを立派に戦い抜き、決められた道を走りとおし、信仰を守り抜きました。今や、義の栄冠を受けざるばかりです。正しい審判者である主が、かの日にそれをわたしに授けてくださるのです。しかし、わたしだけでなく、主が来られるのをひたすら待ち望む人には、だれにでも授けてくださいます。

わたしを通して福音があまねく宣べ伝えられ、すべての民族がそれを聞くようになるために、主はわたしのそばにいて、力づけてくださいました。そして、わたしは獅子の口から救われました。主はわたしをすべての悪い業から助け出し、天にある御自分の国へ救い入れてくださいます。主に栄光が世々限りなくありますように、アーメン。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

あなたはいわお、この岩の上にわたしの教会を建てよう。地獄の門もこれに勝つことはできない。

アレルヤアレルヤ、アレルヤ。

マタイによる福音 (マタイ16・13—19)

イエスは、フィリポ・カイサリア地方に行ったとき、弟子たちに、「人々は、人の子のことを何者だと言っているか」とお尋ねになった。弟子たちは言った。『洗礼者ヨハネだ』と言う人も、『エリヤだ』と言う人もいます。ほかに、『エレミヤだ』とか、『預言者の一人だ』と言う人もいます。「イエスが言われた。「それでは、あなたがたはわたしを何者だと言うのか。』シモン・ペトロが、「あなたはメシア、生ける神の子です」と答えた。すると、イエスはお答えになった。「シモン・バルヨナ、あなたは幸いだ。あなたにこのことを現したのは、人間ではなく、わたしの天の父なのだ。わたしも言っておく。あなたは、ペトロ。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てる。陰府の力もこれに対抗できない。わたしはあなたに天の国の鍵を授ける。あなたが地上でつなぐことは、天上でもつなされる。あなたが

地上で解くことは、天上でも解かれる。」

信仰宣言

共同祈願・・

司・兄弟・姉妹の皆さん、教会の礎である聖。ペトロと聖パウロの大祝日に「私たちの祈願を御父なる神に捧げましょう。」

1・主よ、貴方は福音を証したために迫害された人々の側におられました。教会があなたの王国を告げ知らせる使命を忍耐強く遂行して行くことが出来ますように。

全・主よ、私たちの祈りを聞き入れてください。

2・主よ、貴方は十字架のない栄光はないと。ペトロに教えられました。あなたの牧者たちが、愛、奉仕、慈悲のない勝利を求める誘惑に決して負けないようにしてください。(全)・

3・主よ、貴方は。ペドロと。パウロを証人として召された主よ、あなたのみ国への奉仕のために寛大な人々を目覚めさせ続けてください。(全)・

4・主よ、貴方は使徒たちの周りに散り散りになった人々びとを集められました。団結と交わりに基づいて一つの体を形成するよう信者たちを励ましてください

い。(全)・

5・主よ、貴方は。ペドロを教会の礎として導かれました。後継者、教皇フランシスコの福音宣教の使命を守り祝福してくださいますように。(全)・
司・いづくしみ深い神よ、聖。ペトロと聖。パウロの取り次ぎを願ひながら、へりくだって捧げる人々の祈りを聞き入れてください。

私たちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

奉納祈願

全能の神よ、使徒の祈りに支えられてこ

の供えものをささげます。わたしたちが、心をこめてキリストの奉獻にあずかることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

拝領祈願

恵み豊かな神よ、秘跡に養われたわたし

たちが初代教会にならい、ともに。パンを裂き、使徒の教えを守り、心と思いを一つにして、あなたの愛に生きる事ができますように。わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。